

ハレット

第102号 東海美術連盟ニュース
発行日：平成30年6月1日
発行責任者：棚井 哲雄

平成30年度の総会報告

理事長 棚井 哲雄

1年間の活動報告と、新年度の計画の協議は、桜咲く3月25日中央公民館で実施されました。

この1年間の種々の行事を無事遂行出来ましたことは皆さんの向上心とご協力の結果です。感謝申し上げます。また、村の文化振興発展のために(小学生対象の作品制作のお手伝いや彫刻洗い隊の参加、一般向けの絵画教室等々)たくさん協力を頂きました。感謝申し上げます。

例年参加の文化祭、子ども芸術祭は今まで村民の方々が会場に《見に来る》ことでしたが、これからは村民の方々も祭りに《参加・体験する》としており、東海村の文化振興と発展に協力したいと思います。ちなみに去年の美術連盟ブースでは来場した方にオリジナルクリスマスカードを作成して頂きました。今年は「こんなことをしたら」とアイデアがあ

りましたら是非事務局に連絡いただけすると幸いです。

今年から、彫刻支部にも行事を担当していただくことになりました。また、役員の変更がありました。新年度も健康に留意して各行事に積極的に参加して作品の精進はもとより、日頃の活動を通して少しでも社会に貢献できればと考えております。



今年も盛り沢山の行事が決まりました



2018芸術祭 カードに思い思いのメッセージ

副理事長 佐藤 富夫

5月13日(日)からの芸術祭は、30周年にあたる記念開催となりました。

美術連盟では絵画・彫刻を含め61名が参加、各々の力作が展示されました。記念事業のことから、従来の作品のキャプション以外に、作者の思い思いの形のメッセージ・思い入れ等を記載したカードを添付しました。来館される方々は、必ずそのカードに目を向け、一読し作品を鑑賞する方が多いようでした。中には用紙をカメラに収めていく方もいました。作品は撮らないでいいんですか?ともあれ、私は、カードの添付はとても良い企画だったのではないかと思っていますし、作品も優れたものが多かったような気がします。



ギャラリーAの展示風景



北支部

小池 治江 さんに

Tea タイム

これらの制作への思いなど聞かせてください。
絵をたくさん描き観察力や技術力を高めたいと思います。
家の中に飾れる絵をめざしているので、絵があることによって居心地の良い場所になれるような絵を描いていこうかと思います。

絵を描いて良かったと思う瞬間は?
美連の仲間に入れていただき、利害関係のない、楽しいお友達ができました。また、一泊野外スケッチでの写生を存分にし、大好きな温泉で幸せを感じることです。



ご主人の丹誠した牡丹の前で、イモゾーツシャツはいきいき体操のマイユニフォーム

新会員紹介

どうぞよろしくお願ひします

南支部 森嶋 昇さん



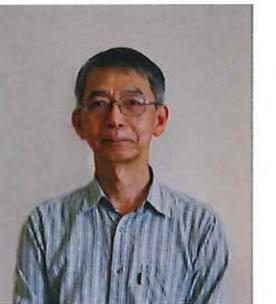
4月から再入会しました。南台住宅に住んでいます。

学生の頃から油絵が好きで描き始めたのは会社を退職してからです。

旅行で出掛けた時に感動したすばらしい風景をリアルに描くのが楽しめます。

画家の葛西俊逸先生のように描く事が夢です。

仲支部 山内 澄男さん



関西(姫路)に家族を残しての単身赴任の身ですが、土日の余暇を持て余さないようにと東海村の絵画教室に参加させて頂き、はや10年目となりました。

これを機に、4月より美術連盟に参加させて頂くことになりました。今まで小品(10号)しか経験していませんが、少し大きな作品にもチャレンジしたいと思っています。

仲支部 吉原 康宏さん



2年前に息子の勧めで水彩画を始め、週末を利用して風景画を描いています。

透明水彩絵の具ならではの透明感や、「滲み」「ぼかし」を活かして、画用紙の中にその場の空気感や季節の移ろいを表現したいと思い、市販の技法書やwebページ等から得られる情報を参考に、試行錯誤を繰り返しながら毎週絵筆を動かしています。

第30回 アートロード展盛況の内に終了

30周年記念展を4月11日～15日五浦美術館で実施

事務局(アートロード代表) 堀川 豊彦

2月1日からスタートしたアートロード展は4月をもって無事終了しました。

今年はアートロードが始まって30年、アートロードの仲間である書・写真・工芸・華道の方々と力を合わせて、30周年記念事業を展開しました。

茨城県、東海村などの後援のもと、4月11日から15日にかけて茨城県天心記念五浦美術館で記念展を実施しました。

1,541名の入場者を得て盛況の内に終了。東海村からは山田村長、川崎教育長、菅野文化・スポーツ振興財団理事長、町野文化協会会長をはじめとして、遠路

多数の方々に来展頂くとともに、村外の方々からも『東海村のアートロードはすばらしい』との、お褒めの言葉を頂きました。

記念展に合わせて記念出品作品を収録した記念誌を発行、4月18日には農協会館で記念パーティを盛大に実施しました。

記念事業の推進に当たり、アートロード実行委員、参加会員の皆様には種々お骨折り、ご協力頂きました。アートロード代表として深謝致します。今後ともアートロード事業へのご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

「記念展からパーティ」までの軌跡



積み込み開始、いざ天心へ



天井、高いなアーチ



遅い休憩



村長はじめ来賓の方々来場



農協会館で、良い笑顔でどうぞ



引きも切らず来場者



なかなかの見応えと多くの来場者から言葉を掛けていただきました



日立ケーブルテレビの取材



特別出演!懐かしのポップスで盛り上げていただきました

公募展だより



特賞 (水戸市長賞)
『支える』木村 隆



現代美術センター賞 (水戸市長賞)
『雲のおはなし』村山 悅子



優賞 (水戸市文化振興協議会奨励賞)
『いちづな女』鈴木 綾子



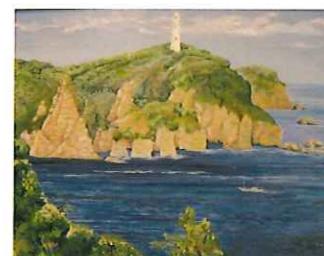
奨励賞 (水戸美術家連盟奨励賞)
『花咲く頃』鈴木 しのぶ



『新緑』佐藤 政一



『くつろぐ』奥野 光江



『犬吠埼灯台』仲田 和子



『過ぎゆく夏』鴨志田 範夫



『七変化』柴 量子



『想う』薄井 寛子



第30回記念
現代パステル協会展
2018.4月26日～5月2日/東京都美術館



Information

2018芸術祭(展示部門) 5月13日～6月9日 東海ステーションギャラリーA・B

茨城文化団体連合美術展 6月3日～6月10日 県民文化センター

美術連盟日帰りスケッチ会 6月13日 七ツ洞公園(仲支部担当)

第90回新構造展 6月23日～6月30日 都美術館

【高橋・門前・栗原・筒井・堀・高野土】

ジュディ展 6月24日～6月30日 東海ステーションギャラリーA

【中田・木梨他】

第28回アートフラッグ展 7月8日～7月14日 東海ステーションギャラリーA

【会員】

ノンブラック展 7月24日～7月29日 県民文化センター

【照沼他】

裸婦デッサン会 日程・場所未定(西支部担当)

【会員・非会員】

夏休み子ども作品教室 7月28日

【会員有志】

合評会 8月上旬 予定(東支部担当)

※裸婦デッサン会は石神と村松コミセンが改装工事のため、会場予約で苦労しています。会場・期日等少々お待ちください。

パレット編集員 木村・高野・堀 イラスト:高野(千) 皆様からの情報をお待ちしています。